

**製品名:** ヒストン H3(トリメチル Lys79)(3G3)マウスモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMM06155

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、pH 7.4、0.5% 保護タンパク質、防腐剤として 0.02% 新型防腐剤 N、50% グリセロールを含有。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:20-1:300
分子量	15kDa

## 抗原情報

遺伝子名	HIST1H3A H3K79ME3; HIST1H3A; H3FA; HIST1H3B; H3FL; HIST1H3C; H3FC; HIST1H3D; H3FB; HIST1H3E; H3FD; HIST1H3F; H3FI; HIST1H3G; H3FH; HIST1H3H; H3FK; HIST1H3I; H3FF; HIST1H3J; H3FJ; Histone H3.1; Histone H3/a; Histone H3/b; Histone H3/c; Histone H3/d; Histone H3/f; Histone H3/h; Histone H3/i; Histone H3/j; Histone H3/k; Histone H3/l; HIST2H3A; HIST2H3C; H3F2; H3FM; HIST2H3D; Histone H3.2; Histone H3/m; Histone H3/o; H3F3A; H3.3A; H3F3; PP781; H3F3B; H3.3B; Histone H3.3
別名	
遺伝子 ID	8350/8351/8352/8353/8354/8355/8356/8357/8358/8968

SwissProt ID

P68431/Q71DI3/P84243

免疫原

ヒストン H3 の合成ペプチド (トリメチル Lys79)

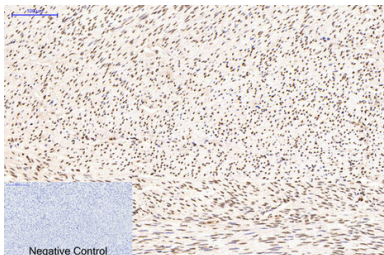
## 背景

H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

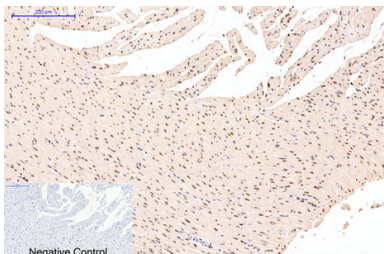
## 研究分野

全身性エリテマトーデス;

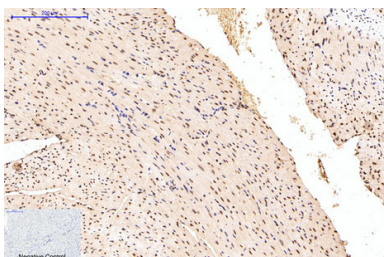
## 画像データ



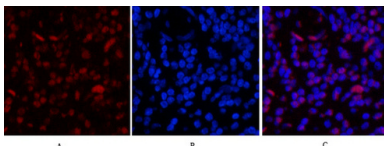
パラフィン包埋ヒト子宮組織の免疫組織化学染色。1. ヒストン H3 (トリメチルリジン 79) モノクローナル抗体 (3G3) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



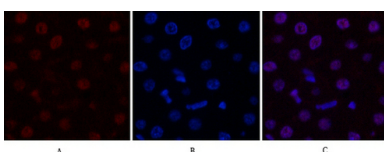
パラフィン包埋ラット心臓組織の免疫組織化学染色。1. ヒストン H3 (トリメチルリジン 79) モノクローナル抗体 (3G3) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



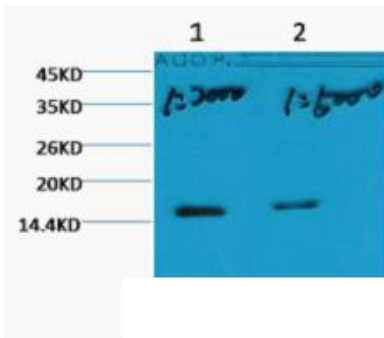
パラフィン包埋マウス心臓組織の免疫組織化学染色。1. ヒストン H3 (トリメチルリジン 79) モノクローナル抗体 (3G3) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



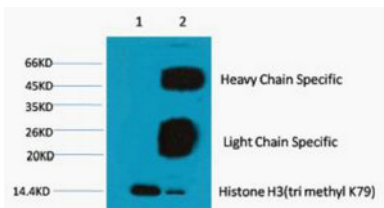
ヒト虫垂組織の免疫蛍光染色。1, ヒストン H3 (トリメチルリジン 79) モノクローナル抗体 (3G3) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



ラット肝臓組織の免疫蛍光染色。1, ヒストン H3 (トリメチルリジン 79) モノクローナル抗体 (3G3) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



1) 1:2000 2) 1:5000 に希釈した HeLa のウエスタンブロット分析。



1) 入力: HeLa 細胞ライセート 2) IP 産物: IP 希釈率 1:200